



八坂小通信

臨時号 令和2年2月26日
 練馬区立八坂小学校
 校長 工藤 智昭
<http://www.yasaka-e.nerima-tky.ed.jp/>

日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力いただきまして感謝申し上げます。12月にご協力いただきました本校の教育活動に関するアンケートの結果がまとまりました。学校評価、学校関係者評価の結果と共にお知らせいたします。また、令和2年度の行事予定（後日変更する可能性あり）も付けましたので参考にしてください。

アンケートの設問	教員	保護者	児童
①～⑤は「学力の向上」に関する設問			
⑥～⑩は「ゆたかな心の育成」に関する設問			
⑪～⑭は「体力の向上・健康安全教育の推進」に関する設問			
⑮～⑱は「みんな（地域・家庭・学校）で育てる」に関する設問			
①（児童は）意欲的に学習に取り組んでいる。	94.7	84.3	80.7
②（児童は）学習規律（あいさつ、話の聞き方、話し方）を守って学習に取り組んでいる。	73.7	82.5	78.8
③（児童は）授業の内容を概ね理解している。	84.2	83.9	85.4
④（児童は）各教科の基礎的・基本的な内容を身に付けている。	73.7	80.6	81.2
⑤（児童は）進んで本を読もうとしている。	52.7	50.0	68.1
⑥（児童は）楽しく元気に登校している。	94.7	94.1	84.4
⑦（児童は）進んで挨拶している。	31.6	68.4	79.2
⑧（児童は）学校のルールを守って、落ち着いて生活している。	57.9	89.0	81.4
⑨（児童は）友達と仲良くし、協力し合いながら生活している。	94.7	93.5	90.4
⑩（児童は）善悪の判断をし、正しく行動している。	84.2	91.6	82.0
⑪（児童は）進んで外遊びをしたり、運動したりしている。	100	79.9	83.3
⑫（児童は）早寝・早起き・朝ごはんの大切さや時間を意識して、健康的に生活している。	94.4	75.3	74.2
⑬（児童は）給食指導を通して食の大切さ（マナー・栄養バランス・感謝）を意識している。	83.3	73.2	75.8
⑭（児童は）校内・校外の安全に気を付けて行動したり、防災・不審者への対応を理解したりしている。	94.7	89.5	90.1
⑮（学校は）保護者会や学校公開、各種のお知らせ（HPなども含む）を通じて、教育方針や内容、活動の様子を伝えている。	100	93.0	
⑯（学校は）保護者、地域の方々の意見を聞きながら教育活動を行っている。	100	90.0	
⑰（学校は）PTAや地域と共に協力して学校行事や地域行事などの活動をしている。	100	95.8	
⑱（学校は）保護者、地域の方々の協力の下、農業体験や地域巡りなど、地域の特色を生かした教育活動を行っている。	94.7	96.9	

※評価は、「そう思う」「だいたいそう思う」「あまり思わない」「思わない」の4段階で行い、肯定的な評価（「そう思う」「だいたいそう思う」）の合算値（単位は%）を表記しました。網掛けの部分は、80%以上の項目です。

<「学力の向上」に関して>

「意欲的に学習に取り組んでいる」「授業の内容を概ね理解している」という項目については、3者共に80%を超える高い評価をしています。一方、「進んで本を読もうとしている」という項目については、3者ともに70%を下回る低い評価となりました。

<「ゆたかな心の育成」に関して>

「楽しく元気に登校している」「友達と仲良くし、協力し合いながら生活している」「善悪の判断をし、正しく行動している」という項目については3者共に80%を超える高い評価をしています。しかし、「進んで挨拶している」という項目については、3者共に80%を下回る評価でした。特に教員の評価については、40%を下回るかなり低い結果となりました。

<「体力の向上・健康安全教育の推進」に関して>

「校内・校外の安全に気を付けて行動したり、防災・不審者への対応を理解したりしている」という項目については、3者ともに80%以上の高い評価をしています。また、「進んで外遊びをしたり、運動したりしている」という項目については、教員・児童共に80%を超える高い評価をしています。

<「みんな（地域・家庭・学校）で育てる」に関して>

学校と地域・保護者との連携についてはどの項目とも90%以上の高い評価を得ることができました。

以上のアンケート結果を受け、1月に学校評価（自己評価）を行い、今年度の教育活動の成果と課題を明らかにすると共に、次年度に向けた改善策や新しい取組について検討しました。そして、2月に行った学校評議員会において自己評価の結果を学校評議員の方々に評価していただきました。（学校関係者評価）その結果を次ページにまとめましたのでご覧ください。

令和元年度 練馬区立八坂小学校 学校評価の概要

領域	学校自己評価 (☆成果と●課題)	学校関係者評価 (○学校評議員の皆様のご意見)	評価
学力の向上	<p>☆ICT 機器を活用した授業実践が増え、児童の学習意欲を高めることができた。</p> <p>☆学習スタンダード（学習規律）を意識した指導を継続したことで、児童の学習規律の向上を図ることができた。</p> <p>●学校での読書習慣についてはかなり定着してきたが、家庭での読書習慣が定着していくための取組が必要である。</p> <p>●基礎的な学習内容が定着していない児童が多くみられた。学習の基礎基本の定着を図っていくための取組を、学年の状況に応じて行っていく。(重点課題)</p>	<p>○全体的に落ち着いて学習に取り組んでいました。学習規律もしっかりとできてきていると思います。</p> <p>○学力については、児童は楽観的のような気がします。保護者は子供の学力についてあまり把握していないのではないのでしょうか。</p> <p>○読書離れについては、親が子供にタブレットや漫画を与えることが多くなったことが原因ではないかと思います。家庭では良い本の与え方が分からないので、学校での良い取り組みを期待したいです。</p> <p>○各教室で ICT 機器がよく活用されていました。</p> <p>○まずは、学習の基礎基本の定着を図って欲しいと思います。</p>	B
豊かな心の育成	<p>☆学校が楽しいと感じ学校生活を送る児童が増えてきている。</p> <p>☆異学年交流を柱とした児童同士が関わり合う活動を通じて、自己肯定感や相手を思いやる心が育ってきている。</p> <p>☆適切な判断で行動することができる児童が増えてきている。</p> <p>●学校内でのあいさつはかなり活発になってきたが、学校外でのあいさつまだ足りない。家庭や地域と連携しながら、児童のあいさつの習慣化を図っていく。(重点課題)</p> <p>●生活スタンダードの徹底を図るために、指導項目の重点化を図り指導を行っていく。</p>	<p>○子供たちの発表の仕方がとてもよかったです。また、子供同士がお互いに聞き合おうとする雰囲気も感じるようになりました。</p> <p>○登校班でのあいさつが少ないように感じます。特に、子供たちからあいさつすることは少ないようです。</p> <p>○最近、登校班の保護者がついてきて、無駄なおしゃべりは禁止というような雰囲気があります。気軽にあいさつの言葉を発することができないようになったのではないのでしょうか。</p> <p>○まずは、保護者や教員が進んで挨拶をして子供たちに範を示すことが大切だと思います。</p>	B
育の推進 体力の向上・健康安全教育	<p>☆体育的な活動の取組の充実を図ってきたことで進んで体を動かそうとする児童が増えた。</p> <p>☆避難訓練等では実際の災害を想定して行動する姿が見られるなど、児童の安全に対する意識が深まってきている。</p> <p>☆食育の指導により、食に対しての児童の意識が高まってきている。</p> <p>●家庭と連携した健康教育の取組の充実を図っていく。(重点課題)</p>	<p>○マラソン大会などの取組は、子供たちの体力向上や健康増進にとっても良いと思います。これからもいろいろな取組を行ってってください。</p> <p>○避難訓練や不審者対応訓練などはどのように行っているのでしょうか</p> <p>○夜型の子供たちが増えてきているような気がします。親のライフスタイルの変化によるところが大きいかもしれません。学校からも規則正しい生活習慣についての取組や啓発を行って欲しいと思います。</p>	A
校) みんな(地域・家庭・学校)で育てる	<p>☆昨年度に引き続き、地域連携事業の充実を図り、地域未来塾やゲストティーチャーによる授業等、地域人材を活用した活動を多く実施することができた。</p> <p>☆PTA や地域との連携を密にしながら様々な行事を実施することができた。</p> <p>●保護者のニーズに合わせた情報発信の手段について検討していく必要がある。</p> <p>●本校の特別支援教育について、保護者への理解を深めていく。(重点課題)</p>	<p>○子供たちを指導していくためには、保護者や地域の人たちが見本を見せながら指導していくことが大切であると思っています。</p> <p>○光が丘警察のスクールサポーターの方々定期的に地域の小中学校を巡回してくれています。とてもありがたいことだと思います。</p> <p>○昔に比べて地域は随分と良くなってきていると思います。特に、小中学校での問題行動が少なくなり、落ち着いてきていると感じます。</p>	A

※学校評議員の皆様には、令和元年度の取組（「学力の向上」・「豊かな心の育成」・「体力の向上・健康安全教育の推進」・「みんな（地域・家庭・学校）で育てる」）についてA～Dの4段階で評価していただきました。